

抗アミロイド前駆体タンパク質 (APP) N-末端 抗体, ウサギ血清 (AN2)

074-106 100 μ l

アルツハイマー・アミロイド前駆体タンパク質 (APP) は一回膜貫通型タンパク質で、多くの組織に発現しているが、特にニューロンのシナプスに集積している。このタンパク質は通常は、神経の成長と修復に欠かせない役割を果たしていると考えられている。APP が切断されると、その断片の一部がアミロイド β (A β)と呼ばれる 39 から 42 個のアミノ酸からなるペプチドに成る。アミロイド β は互にくっつきやすく、脳内に蓄積すると老人斑を形成し、この老人斑が神経細胞を死滅させてアルツハイマー病が発病すると考えられている。プロテアーゼ・インヒビター・ドメインを欠く APP695 は神経組織に主に見られるアイソフォームである。ヒト APP N-末端 (アミノ酸 No.18-38) に対する抗体 (AN2) がウサギで作成された。

用途:

1. ウェスタンブロッティング (希釈: 1/3,000-1/1,000)
 2. 免疫細胞化学 (希釈: 1/1,000-1/500)
- 他の用途は調べられてない。

抗原: ヒト APP N-末端 (アミノ酸 No.18-38) に相当する合成ペプチド

反応特異性: ヒト、マウス、ラット

形状: 0.05% sodium azide 添加血清

保存: 4°Cで輸送、-20°Cで保存。凍結融解は活性を低下させるが、必要な時は急速に行う。

データリンク: UniProtKB/Swiss-Prot [P05067](#) (A4_HUMAN)

文献: この抗体は文献 3 と 4 に用いられた。

1. Kang HG *et al.* (1987) "The precursor of Alzheimer's disease amyloid A4 protein resembles a cell-surface receptor." *Nature* **325**: 33-736 PMID: [2881207](#)
2. Selkoe DJ (1994) "Normal and abnormal biology of the beta-amyloid precursor protein." *Annu. Rev. Neurosci.* **17**: 489-517 PMID: [8210185](#)
3. Nishimura I *et al.* (2002) "Cell death induced by a caspase-cleaved transmembrane fragment of the Alzheimer amyloid precursor protein." *Cell Death Differ.* **9**: 199-208 PMID: [11840170](#) **WB, IC (human)**
4. Nishimura I *et al.* (2003) "Upregulation and antiapoptotic role of endogenous Alzheimer amyloid precursor protein in dorsal root ganglion neurons." *Exp. Cell Res.* **286**: 241-251 PMID: [12749853](#) **IC (mouse)**

関連製品: #74-104 anti-APP (C-terminus) antibody,
#74-108 anti-APP (C-terminus of the caspase 3-cleaved APP)

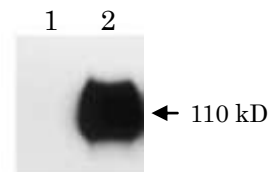


図1 APPのウェスタンブロッティング

β -galactosidase を発現しているアデノウイルス (レーン 1) または野生型 APP を発現しているアデノウイルス (レーン 2) を感染させたヒト NT2 ニューロン細胞をこの抗体を用いたウェスタンブロッティングで解析した。野生型 APP は NT2 細胞に多く発現していた (文献 3)。



図2 APPの免疫蛍光細胞染色

マウス dorsal root ganglion 細胞をこの抗体で処理して、神経細胞における APP の発現を調べた (文献 4)。



antibody, #74-110 anti-APP Δ 31 (specific to C-terminal APP Δ 31) antibody